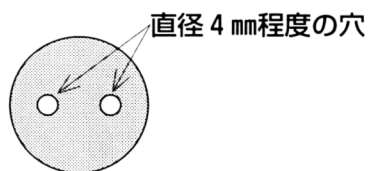
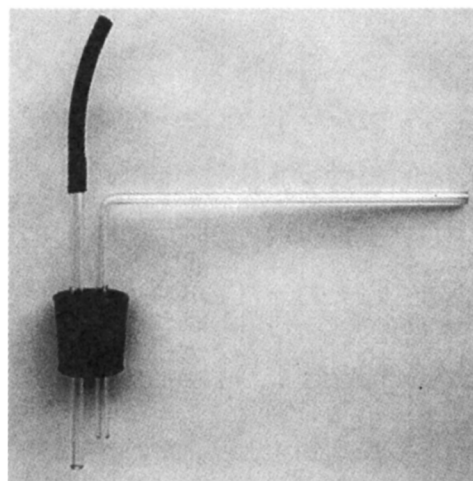


## (2) 製作方法

- ① ガラス管の端から10cmのところに、目立ヤスリで傷を付け、ガラス管を長さ20cmと10cmに折って分ける。
- ② ①の2本のガラス管のそれぞれの両端を、ガスバーナーで加熱して少しとかし、けがをしないように滑らかにしておく。
- ③ 長さ20cmのガラス管の一端から約7cmのところを、ガスバーナーで加熱し柔らかくして、L字型に曲げる。
- ④ ゴム栓に、直径4mm程度の穴を2つ開ける。



上から見たゴム栓



- ⑤ 図1のように、簡易気圧変化測定器を組み立てる。その際、ガラス管やゴム栓を接続する部分にはワセリンを塗り、空気の漏れを防ぐ。

- ⑥ OHPシートで作った目盛シートを、L字型のガラス管の水平部分の中央付近に、いつでもはがせるようにメンディングテープを使って貼る。

- ⑦ 右の写真のように、木片を、簡易気圧変化測定器に輪ゴムで固定する。

- ⑧ ビーカーに色水を準備する。注射器を使って、少量の色水をガラス管に入れる。

